



全道庁労連

青年部機関紙

# Youth Laborer

全道庁労連青年部1, 600人の総力を挙げ、全道庁労連組織の先頭に立ち、職場からほんものの労働運動を確立し、青年部運動のさらなる発展をめざそう！  
編集/発行 自治労全道庁労連青年部常任幹事会

## 生活・職場環境の改善に向けて、 「青年の声」を届けよう！

### 政策要望書

### 改善要求書

「道職員」として、「道民」として、困っていることの改善や、こういう職場や北海道にしてほしいという願いを書き【知事候補予定者 佐藤のりゆきさん】に本部青年部長が「直接」手渡します。

身近な問題を解決していくために、実態などを書いてもらい、それをもとに青年部で『独自要求書』を作成して、【振興局長または理事長】に提出します。

#### <記載例>

- 道民目線の仕事になっていないと感じているが、業務量が多すぎて改善する余裕がないので、人員を増やしてほしい。
- 『食と自然』を活かした観光を充実させてほしい。北海道にカジノはほしくない。

#### <記載例>

- 人員削減により職員数減が悪化している。本庁の「いいなり」になるのではなく、振興局長として職員のことを考えた人員配置をしてほしい。
- 地域イベントの手伝いに半強制的に行かせておいて「ボランティア」扱いとするのはおかしい。正式に業務扱いとすべき。

※ 記載例はスペースの関係上、簡潔に書いていますが、「より伝わるように」できるだけ具体的に書いてください。

より良い北海道、より良い職場をつくるための

## 政策要望書

佐藤のりゆき さんへ

私たちは、このような留いで佐藤のりゆきさんを応援しています。  
一緒に『より良い北海道』『より良い職場』をつくっていきましょう。

自治労全北海道庁労働組合連合会 青年部

労組・各労組 \_\_\_\_\_ 職場 \_\_\_\_\_

---



---



---



---



---



---

<書き方>  
○ 機関紙として、機関紙として、「どんなことに困っているのか」、「どんな願いを持っているのか」

生活・職場環境の悪化 妖怪のせい？ いや、当局のせい？

## 改善要求書!!

この要求シートをもとに、(総合)振興局長または理事長(札幌大・研究機構)へ「生活・職場環境の改善に関する要求書」を提出します。

労組・総支部 \_\_\_\_\_ 職場 \_\_\_\_\_

① 生活・職場で困っていること、改善してほしいこと

② 上記を改善・実現するために要求すること

<記載方法>

- ◆ ①に記載することは、「すぐに改善を要する問題」でも、「もっとこうしたら良いのかな」と思っていることでも、みんなで取り組まないと、自分や仲間が困っていることや、それによりどんな被害があるのかなどを具体的に書いてください。
- ◆ ②には、①を改善・実現するために求めることを書いてください。簡しく書えずに、自分の思うことをそのまま書きましょう。
- ◆ 記載例は簡潔に記載していますが、上に記載するときはできるだけ具体的に書いてください。



# やって意味あるの!?

## ～ 政策要望書と改善要求書 ～

意味のないことはやりません!

例えば、1月闘争では、当局が「公宅料の引き上げ改定」を提案してきましたが、青年部で「青年層職員の賃金は低く、今でも生活が厳しいのに、公宅料が引き上げられたら、更に生活が厳しくなる」と何度も何度も訴えた結果、青年層職員の公宅料は「据え置き(引き上げなし)」となりました。

私たちの「実態」や「思い」を伝えてきた『成果』といえます。生活・職場環境を改善していくために、しっかりと声をあげていきましょう!!



2015.1.9 総務部次長交渉↑

青年の思いを書いた「心のプラカード」を掲げる交渉

参加者 →



## 取組の流れ

### 『政策要望書』

全青年部員へ配布  
↓  
総支部・労組へ提出  
↓  
本部へ提出  
↓  
本部青年部長がみなさんを代表して「佐藤のりゆき」さんに手渡します

### 『改善要求書』

全青年部員へ配布  
↓  
総支部・労組へ提出  
↓  
総支部・労組で意見を取りまとめ、「青年部独自要求書」を作成  
↓  
「青年部独自要求書」を振興局長または理事長(札幌大・研究機構)に提出

全道庁労連のホームページで「佐藤のりゆき」さんからのビデオレターが見られます!

ユーザー名: zendocho    パスワード: danketsu



「全道庁労連HP」→「組合員ページトップ」→「全道庁労連情報」  
→「2015.3. 5【全道庁労連情報】 「佐藤のりゆき」さんからのビデオレター」